



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日 東

上場会社名 株式会社ニコン 上場取引所
 コード番号 7731 URL <http://www.nikon.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牛田 一雄
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 広報・IR部長 (氏名) 豊田 陽介 (TEL) 03-6433-3741
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	182,240	2.7	3,927	12.1	6,916	49.0	3,304	△10.6
27年3月期第1四半期	177,444	△25.7	3,505	△41.9	4,642	△9.9	3,697	△16.6

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 11,196百万円(140.5%) 27年3月期第1四半期 4,654百万円(△65.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.33	8.31
27年3月期第1四半期	9.32	9.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,004,094	574,747	57.1
27年3月期	972,945	572,200	58.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 573,042百万円 27年3月期 570,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	22.00	32.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	384,000	2.4	8,000	△38.9	10,000	△32.3	5,000	△50.4	12.60
通期	870,000	1.4	34,000	△21.7	37,000	△20.2	20,000	8.9	50.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期1Q	400,878,921株	27年3月期	400,878,921株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	4,108,828株	27年3月期	4,152,366株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期1Q	396,746,189株	27年3月期1Q	396,671,305株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 企業結合等関係	12
4. 参考資料	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、精機事業においては、半導体関連分野の設備投資は堅調に推移し、FPD関連分野の設備投資は回復傾向にありました。映像事業においては、レンズ交換式デジタルカメラ市場及びコンパクトデジタルカメラ市場は低調に推移しました。インストルメンツ事業においては、マイクロスコープ関連分野は米州を中心に堅調に推移し、産業機器関連分野は堅調な設備投資が継続しました。

この結果、第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,822億40百万円、前年同期比47億95百万円(2.7%)の増加、営業利益は39億27百万円、前年同期比4億22百万円(12.1%)の増加、経常利益は69億16百万円、前年同期比22億73百万円(49.0%)の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は33億4百万円、前年同期比3億93百万円(10.6%)の減少となりました。

セグメント情報は次のとおりです。なお、当第1四半期連結会計期間より、従来の「精機事業」「映像事業」及び「インストルメンツ事業」の報告セグメントに「メディカル事業」を加え、「精機事業」「映像事業」「インストルメンツ事業」及び「メディカル事業」の報告セグメントに変更しております。

精機事業では、半導体露光装置分野及びFPD露光装置分野ともに販売は予定どおりとなり、事業全体としては前年同期比で収益を改善しました。

映像事業では、レンズ交換式デジタルカメラ及びコンパクトデジタルカメラは、販売数量が減少しましたが、為替の影響、コスト削減及び商品ミックスの改善により前年同期比で増収増益となりました。

インストルメンツ事業では、マイクロスコープ分野は研究用顕微鏡及び米国におけるコンフォーカル顕微鏡が販売を伸ばし、産業機器分野は自動車関連は堅調に推移し、半導体・電子部品関連も設備投資増加により販売増となりました。

メディカル事業では、網膜画像診断機器を扱う英国Optos Plcの完全子会社化の手続を完了いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、1兆40億94百万円となり、前連結会計年度末に比べて311億49百万円増加しました。これは主に、たな卸資産が241億85百万円増加し、またOptos Plc完全子会社化に伴い新たにのれんを357億51百万円計上した一方で、Optos Plc株式取得等の理由から現金及び預金が240億79百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、4,293億46百万円となり、前連結会計年度末に比べて286億2百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金58億82百万円の増加、及びその他に含まれる前受金215億3百万円の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、5,747億47百万円となり、前連結会計年度末に比べて25億47百万円増加しました。これは主に、剰余金の配当等により利益剰余金が54億99百万円減少した一方で、株価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加や円安の進行に伴う為替換算調整勘定の増加によりその他の包括利益累計額が78億49百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、340億42百万円の収入（前年同期は117億19百万円の支出）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益70億25百万円の計上、売上債権の減少265億3百万円、及び前受金の増加191億84百万円による収入、たな卸資産の増加195億10百万円による支出であります。

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、647億27百万円の支出（前年同期は89億円の支出）となりました。主な要因は、Optos Plc完全子会社化に際しての株式の取得に伴う支出435億62百万円、及び3ヵ月超の定期預金の増加127億4百万円による支出であります。

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、86億55百万円の支出（前年同期は179億14百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払83億75百万円による支出であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間および通期につきましては、精機事業では、半導体関連分野の設備投資は不透明感があるものの、FPD関連分野においては、中小型ディスプレイ用の設備投資は引き続き回復基調となり、大型ディスプレイ用の設備投資は堅調に推移するものと見込まれます。映像事業では、コンパクトデジタルカメラ市場は引き続き縮小しますが、レンズ交換式デジタルカメラ市場は縮小幅が小さくなることを想定しています。インストルメンツ事業では、マイクロスコープ関連分野では、アジア・米州を中心に堅調に推移すると見込まれ、産業機器関連分野では、堅調な設備投資の継続が予想されます。

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては同日（平成27年8月6日）に公表いたしました「平成28年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	262,501	238,421
受取手形及び売掛金	131,554	110,897
商品及び製品	88,072	105,901
仕掛品	121,929	128,134
原材料及び貯蔵品	29,980	30,132
その他	55,637	68,951
貸倒引当金	△4,159	△4,349
流動資産合計	685,516	678,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	53,094	52,250
機械装置及び運搬具(純額)	48,072	46,648
土地	16,142	16,204
建設仮勘定	4,393	4,702
その他(純額)	26,383	25,724
有形固定資産合計	148,085	145,531
無形固定資産		
のれん	3,076	38,656
その他	25,294	29,146
無形固定資産合計	28,370	67,802
投資その他の資産		
投資有価証券	80,860	84,011
その他	30,398	28,976
貸倒引当金	△285	△317
投資その他の資産合計	110,973	112,670
固定資産合計	287,429	326,004
資産合計	972,945	1,004,094

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	113,724	119,607
短期借入金	28,600	31,500
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払法人税等	5,038	4,835
製品保証引当金	9,165	8,329
その他	130,737	152,245
流動負債合計	287,265	326,517
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	34,600	31,700
退職給付に係る負債	8,477	8,173
資産除去債務	3,623	3,677
その他	16,777	19,278
固定負債合計	113,479	102,829
負債合計	400,744	429,346
純資産の部		
株主資本		
資本金	65,475	65,475
資本剰余金	80,711	80,711
利益剰余金	378,515	373,016
自己株式	△12,412	△12,282
株主資本合計	512,290	506,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,775	22,423
繰延ヘッジ損益	△1,200	△130
為替換算調整勘定	40,517	45,687
退職給付に係る調整累計額	△1,821	△1,859
その他の包括利益累計額合計	58,270	66,120
新株予約権	1,132	1,180
非支配株主持分	507	525
純資産合計	572,200	574,747
負債純資産合計	972,945	1,004,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	177,444	182,240
売上原価	107,925	112,111
売上総利益	69,519	70,129
販売費及び一般管理費	66,014	66,201
営業利益	3,505	3,927
営業外収益		
受取利息	333	392
受取配当金	613	653
生命保険配当金	496	490
持分法による投資利益	404	585
その他	849	2,281
営業外収益合計	2,697	4,404
営業外費用		
支払利息	391	315
為替差損	690	569
その他	477	531
営業外費用合計	1,559	1,416
経常利益	4,642	6,916
特別利益		
固定資産売却益	20	8
投資有価証券売却益	18	102
特別利益合計	38	110
特別損失		
固定資産売却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	4,680	7,025
法人税、住民税及び事業税	989	3,687
四半期純利益	3,691	3,338
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,697	3,304

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	3,691	3,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,943	1,648
繰延ヘッジ損益	424	1,069
為替換算調整勘定	△2,517	5,177
退職給付に係る調整額	111	△38
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	962	7,858
四半期包括利益	4,654	11,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,624	11,154
非支配株主に係る四半期包括利益	30	42

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,680	7,025
減価償却費	9,103	9,133
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△78	△261
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△2,148	△890
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△979	△500
受取利息及び受取配当金	△946	△1,046
持分法による投資損益(△は益)	△404	△585
支払利息	391	315
固定資産売却損益(△は益)	△19	△7
投資有価証券売却損益(△は益)	△18	△102
売上債権の増減額(△は増加)	5,841	26,503
たな卸資産の増減額(△は増加)	△13,200	△19,510
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,133	3,840
前受金の増減額(△は減少)	2,816	19,184
未払費用の増減額(△は減少)	△7,817	△6,148
その他	△2,193	1,497
小計	△6,108	38,447
利息及び配当金の受取額	889	1,004
利息の支払額	△289	△177
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△6,211	△5,232
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,719	34,042
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,987	△4,812
有形固定資産の売却による収入	56	134
投資有価証券の取得による支出	△0	△650
投資有価証券の売却による収入	168	112
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	—	△43,562
貸付金の増減額(△は増加)(純額)	1	△80
その他	△1,139	△15,868
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,900	△64,727
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	136	—
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△7,690	△8,375
非支配株主への配当金の支払額	△13	△24
その他	△346	△256
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,914	△8,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,488	2,697
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△40,024	△36,643
現金及び現金同等物の期首残高	221,367	259,625
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,652	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	183,995	222,981

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	精機事業	映像事業	インストル メンツ事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,529	134,764	12,446	170,740	6,704	177,444	—	177,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	129	94	162	386	5,357	5,743	△5,743	—
計	23,659	134,859	12,608	171,126	12,061	183,188	△5,743	177,444
セグメント利益 又は損失(△)	△2,586	11,872	△1,727	7,558	1,517	9,075	△5,570	3,505

(注)1「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注)2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去78百万円及び全社費用△5,649百万円が含まれております。

(注)3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	精機 事業	映像 事業	インストル メンツ事業	メディカル 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	24,553	137,115	14,075	—	175,744	6,495	182,240	—	182,240
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	90	103	201	—	395	4,901	5,297	△5,297	—
計	24,644	137,219	14,277	—	176,140	11,397	187,537	△5,297	182,240
セグメント利益 又は損失(△)	△977	13,457	△1,722	△1,298	9,459	620	10,079	△6,152	3,927

(注)1「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ガラス事業、カスタムプロダクツ事業等を含んでおります。

(注)2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去89百万円及び全社費用△6,242百万円が含まれております。

(注)3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来の「精機事業」「映像事業」及び「インストルメンツ事業」の報告セグメントに「メディカル事業」を加え、「精機事業」「映像事業」「インストルメンツ事業」及び「メディカル事業」の報告セグメントに変更しております。

平成26年6月に公表した中期経営計画「Next 100 - Transform to Grow」においてメディカル事業を主要事業に加え、当第1四半期連結会計期間にOptos Plcの買収により当事業へ本格的に参入を果たしました。こうした状況を踏まえ、メディカル事業を一つの報告セグメントとして開示することが妥当であると判断しました。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、Optos Plcの全株式を取得し、連結範囲に含めたことにより、「メディカル事業」の報告セグメントにおいて、のれんの金額が288百万米ドル(35,751百万円)発生しております。

なお、当該のれんの金額は、当第1四半期連結会計期間において、取得原価の配分等が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき暫定的に算定された金額であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 企業結合等関係

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 : Optos Plc

事業の内容 : 網膜画像診断機器の製造及び販売

(2) 企業結合を行った主な理由

この企業結合により、Optos Plcが保有する網膜画像診断機器における強固な事業基盤を足掛かりに医療事業へ本格的に参入し、両社の技術を融合した製品開発を推進することによって診断・治療分野における製品の技術的優位性を高め、地理的補完も含めたシナジーにより収益基盤の拡大を図るためであります。

(3) 企業結合日

平成27年5月22日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

Optos Plc

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成27年6月30日をみなし取得日としているため、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に、被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	48,128百万円
取得原価		48,128百万円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

288百万米ドル (35,751百万円)

なお、のれん金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

取得原価が取得した資産及び引き受けた負債に配分された純額を上回ったため、その超過額をのれんとして計上しています。

(3) 償却方法及び償却期間

今後決定される償却期間にわたって均等償却します。なお、償却期間については取得原価の配分の結果を踏まえて決定する予定です。

4. 参考資料

(比較第1四半期連結貸借対照表)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (平成27年6月30日)	増減
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	262,501	238,421	△24,079
受取手形及び売掛金	131,554	110,897	△20,656
商品及び製品	88,072	105,901	17,829
仕掛品	121,929	128,134	6,204
原材料及び貯蔵品	29,980	30,132	151
その他	55,637	68,951	13,314
貸倒引当金	△4,159	△4,349	△190
流動資産合計	685,516	678,089	△7,426
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物(純額)	53,094	52,250	△843
機械装置及び運搬具(純額)	48,072	46,648	△1,423
土地	16,142	16,204	62
建設仮勘定	4,393	4,702	309
その他(純額)	26,383	25,724	△658
有形固定資産合計	148,085	145,531	△2,554
無形固定資産			
のれん	3,076	38,656	35,580
その他	25,294	29,146	3,851
無形固定資産合計	28,370	67,802	39,432
投資その他の資産			
投資有価証券	80,860	84,011	3,151
その他	30,398	28,976	△1,422
貸倒引当金	△285	△317	△31
投資その他の資産合計	110,973	112,670	1,697
固定資産合計	287,429	326,004	38,575
資産合計	972,945	1,004,094	31,149

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (平成27年6月30日)	増減
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	113,724	119,607	5,882
短期借入金	28,600	31,500	2,899
1年内償還予定の社債	—	10,000	10,000
未払法人税等	5,038	4,835	△202
製品保証引当金	9,165	8,329	△836
その他	130,737	152,245	21,508
流動負債合計	287,265	326,517	39,252
固定負債			
社債	50,000	40,000	△10,000
長期借入金	34,600	31,700	△2,900
退職給付に係る負債	8,477	8,173	△304
資産除去債務	3,623	3,677	53
その他	16,777	19,278	2,500
固定負債合計	113,479	102,829	△10,650
負債合計	400,744	429,346	28,602
純資産の部			
株主資本			
資本金	65,475	65,475	—
資本剰余金	80,711	80,711	—
利益剰余金	378,515	373,016	△5,499
自己株式	△12,412	△12,282	130
株主資本合計	512,290	506,921	△5,368
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	20,775	22,423	1,648
繰延ヘッジ損益	△1,200	△130	1,069
為替換算調整勘定	40,517	45,687	5,169
退職給付に係る調整累計額	△1,821	△1,859	△38
その他の包括利益累計額合計	58,270	66,120	7,849
新株予約権	1,132	1,180	47
非支配株主持分	507	525	18
純資産合計	572,200	574,747	2,547
負債純資産合計	972,945	1,004,094	31,149

(比較第1四半期連結損益計算書)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		増 減 金額 (百万円)
	金額 (百万円)	百分比	金額 (百万円)	百分比	
		%		%	
売上高	177,444	100.0	182,240	100.0	4,795
売上原価	107,925	60.8	112,111	61.5	4,185
売上総利益	69,519	39.2	70,129	38.5	609
販売費及び一般管理費	66,014	37.2	66,201	36.3	187
営業利益	3,505	2.0	3,927	2.2	422
営業外収益					
受取利息	333		392		59
受取配当金	613		653		40
生命保険配当金	496		490		△5
持分法による投資利益	404		585		181
その他	849		2,281		1,432
営業外収益合計	2,697	1.5	4,404	2.4	1,707
営業外費用					
支払利息	391		315		△76
為替差損	690		569		△121
その他	477		531		54
営業外費用合計	1,559	0.9	1,416	0.8	△143
経常利益	4,642	2.6	6,916	3.8	2,273
特別利益					
固定資産売却益	20		8		△11
投資有価証券売却益	18		102		84
特別利益合計	38	0.0	110	0.1	72
特別損失					
固定資産売却損	0		1		1
特別損失合計	0	0.0	1	0.0	1
税金等調整前四半期純利益	4,680	2.6	7,025	3.9	2,345
法人税、住民税及び事業税	989		3,687		2,698
四半期純利益	3,691	2.1	3,338	1.8	△353
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	△0.0	33	0.0	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,697	2.1	3,304	1.8	△393